

## 天気相談所 季節のたより 2

### 今年の春(3月~5月)の天候

3月から5月は毎月下旬頃に、上層の偏西風の蛇行により日本付近に寒気が留まり地上付近の気温は低くなりました。一方、その前後は周期的な低気圧の通過や、高気圧に覆われるなどで気温が上昇し、寒暖の差が大きくなりました。

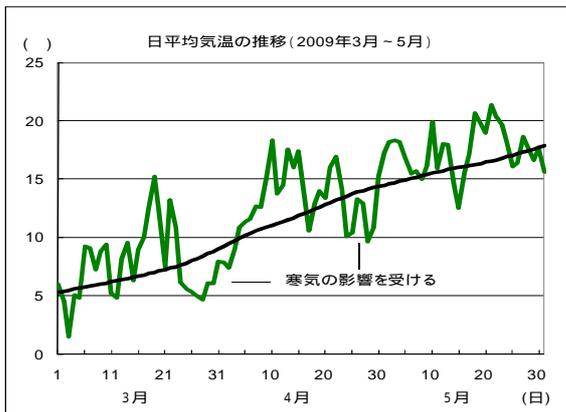
天気は寒気の影響により3月上旬や4月中旬の後半、5月下旬にぐずつき、4月2日の朝には市役所から冠雪した神峰山も観測されました。「昭和の日」頃から「憲法記念日」にかけては高気圧に覆われ、晴れて絶好の行楽日和となりました。特に4月は日照時間が219.7時間と平年の126%になり、4月としては3番目に多い記録となりました。

期間を通しての平均気温は、12.7と平年より1.1高くなりました。日照時間は4月は多くなりましたが、584.8時間とほぼ平年並み、降水量も396.5mmとほぼ平年並みですが、4月はまとまった雨が平年の153%、逆に5月は平年の47%と月による変動が大きくなりました。

#### 春の気象観測値(日立市役所)

項目	2009年	平年値
平均気温( )	12.7	11.6
降水量(mm)	396.5	401.6
日照時間(時間)	584.8	531.0

平年値(1971~2000年の30年間の平均)



この春、特に3月中旬と下旬、4月中旬と下旬は寒暖の差が大きくなりました。平均気温でみると3月中旬は9.3と平年より2.7高くなりました。

たが、逆に3月下旬は7.1と平年より0.9低くなりました。日ごとの差も大きく、3月23日は最高気温が15.2と4月上旬並まで気温が上昇しましたが、翌24日には一変して最高気温8.3と2月上旬頃の気温になり、1日で2ヶ月間気温が戻った形になりました。

#### 旬ごとの平均気温と平年値(日立市役所)

年	平均気温	平年値	平年との差
3月上旬	6.6	5.7	+0.9
3月中旬	9.3	6.6	+2.7
3月下旬	7.1	8.0	-0.9
4月上旬	11.7	10.2	+1.5
4月中旬	14.4	12.0	+2.4
4月下旬	12.9	13.7	-0.8
5月上旬	17.1	15.0	+2.1
5月中旬	17.1	16.0	+1.1
5月下旬	18.0	17.2	+0.8

平年値(1971~2000年の30年間の平均)

#### 【主な気象記録】

日照時間: 584.8時間(4月)

(4月の日照時間の多い記録順位第3位)

月降水量: 75.5mm(5月)

(5月の降水量の少ない記録順位第5位)

日降水量100mm以上の日: なし

最大風速10m/s以上の日: 3月12,23日

日立市における気象観測は100年を迎えました

日立市内における気象観測は、明治42年に日立鉱山が煙害対策のために設置した観測所までさかのぼります。なお、この観測所を引き継いだ、日立市天気相談所は今年の6月1日で設立57年目を迎えました。

日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送(ケーブルテレビ5ch)でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話22-5520 IP電話050-5528-5066へどうぞ。